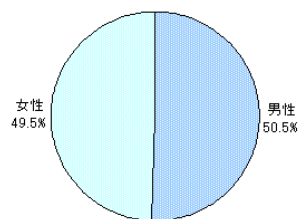


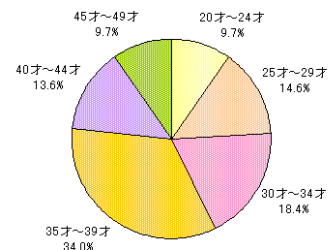
**【第1回学びingリサーチ】インターネットを使った学習に関する調査**  
**同じ内容を勉強している人の質問に無償でも答える 52.4% 相手を知っていれば答える 41.7%**

「eラーニング 2.0」事業を推進している 学びing 株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役：齊藤常治）では、マクミルの協力により、「インターネットを使った学習」に関して調査を実施し、103 名の有効回答を得ました。これらの声をもとに、多様化するネットを活用した学習サービスを提供してまいります。

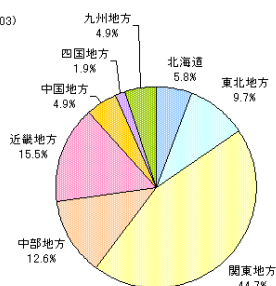
属性：性別  
(n = 103)



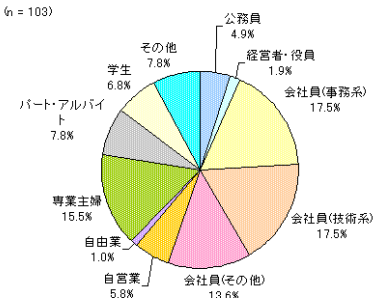
属性：年齢  
(n = 103)



属性：地域  
(n = 103)



属性：職業  
(n = 103)

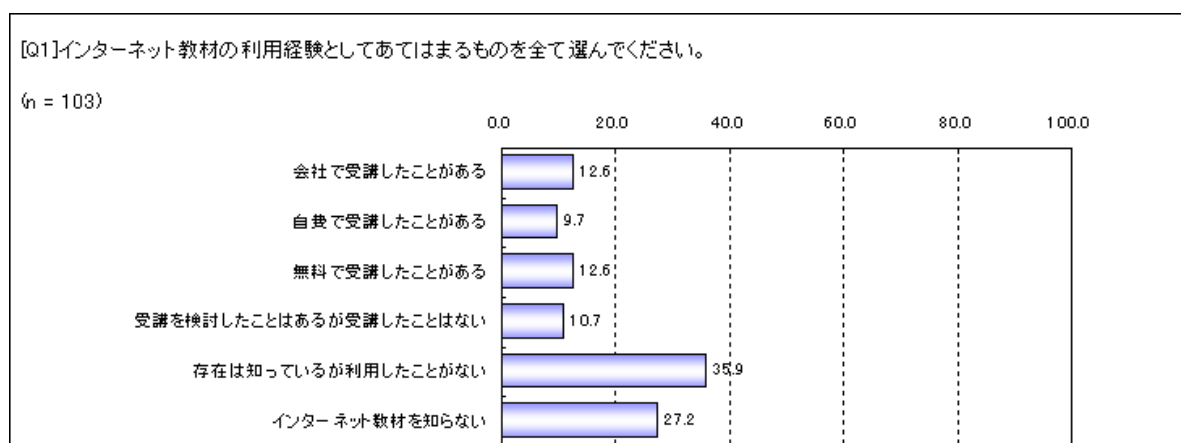


**【主な調査結果】**

● **インターネット教材の利用経験は？**

—「存在は知っているが利用したことがない」35.9%

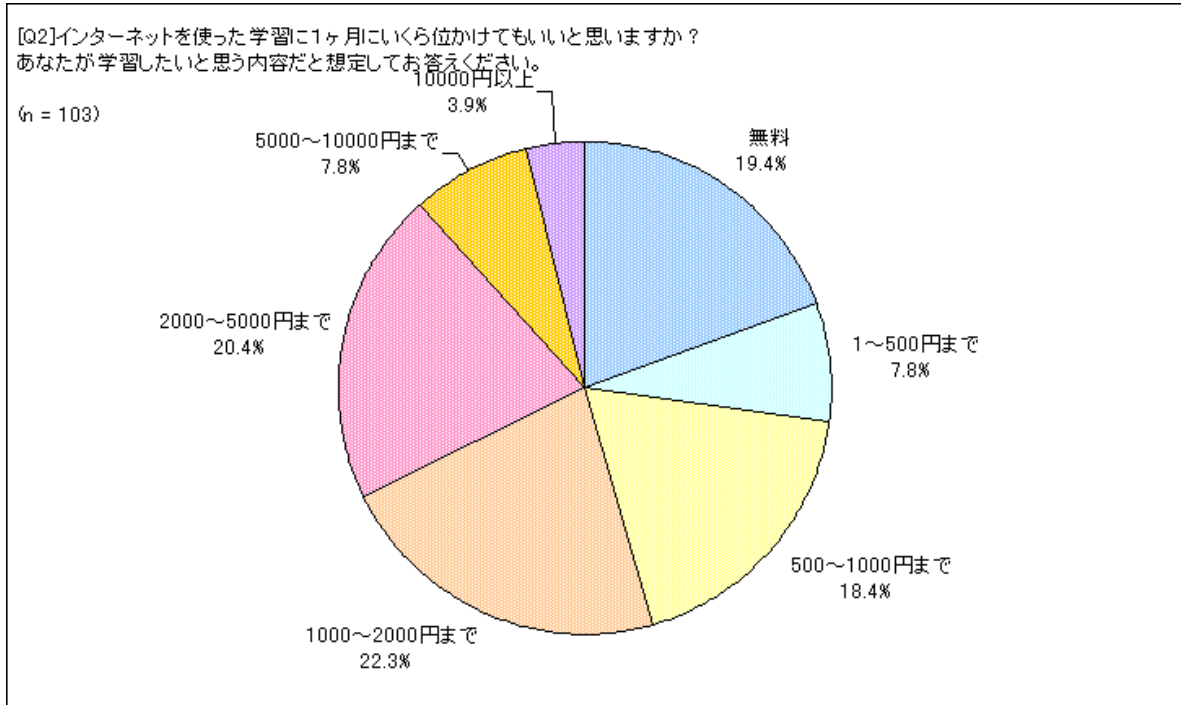
インターネット教材について質問したところ、全体の約 7 割の回答者は、「利用経験がない」との回答であった。全体の 2 割の回答者はインターネット教材を知らないとの回答であった。



● **インターネットを使った学習に1ヶ月にいくら位かけてもよいか？**

—「1000～2000円まで」22.8%

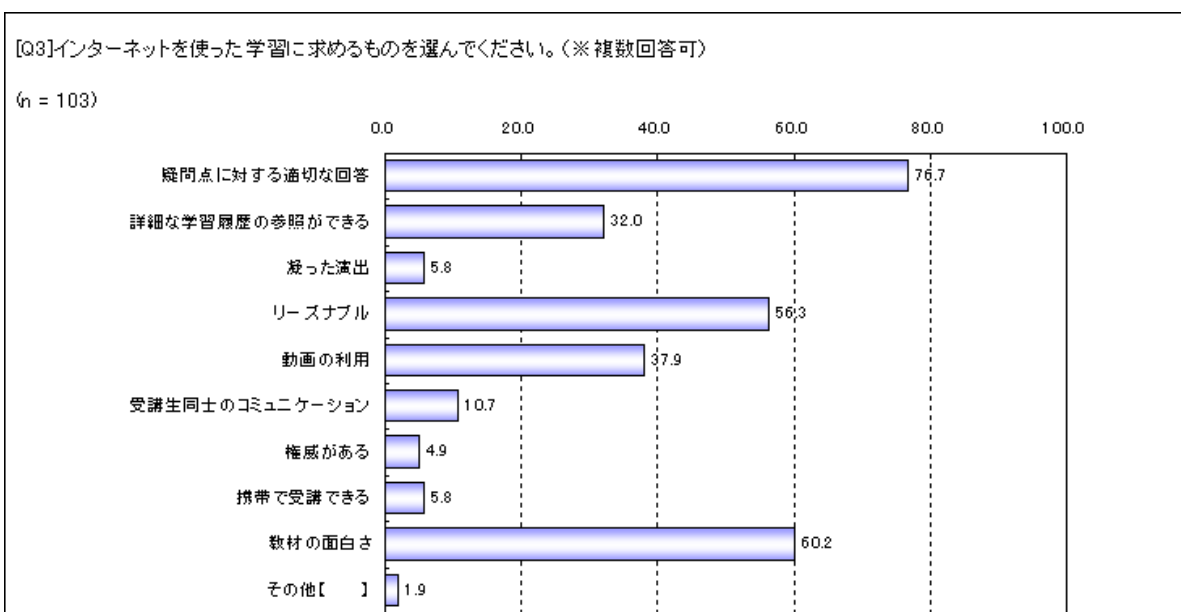
インターネットを使った学習にかけてもよいと感じる費用について質問したところ、500円～5000円の価格帯に約6割の回答が集まった。内訳は「500～1000円」(18.4%)、「1000～2000円」(22.3%)、「2000～5000円」(20.4%)との回答であった。



● **インターネットを使った学習に求めるものは？**

—「疑問点に対する適切な回答」76.7%

インターネットを使った学習に何を求めるかについて質問したところ、「疑問点に対する適切な回答」が76.7%と最も多い回答であった。ついで「教材の面白さ」(60.2%)「リーズナブル」(56.3%)との回答であった。

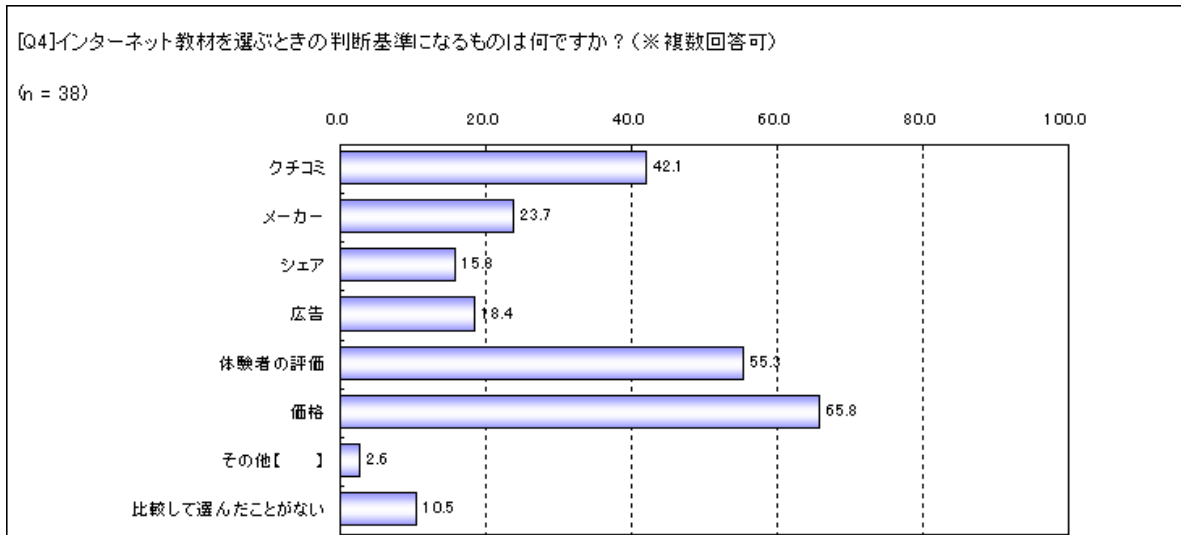


● **インターネット教材を選ぶときの判断基準になるものは？**

ー「体験者の評価」55.3%

インターネット教材を選ぶ基準について質問したところ、約 5 割の回答者が「クチコミ」や「体験者の評価」などを基準にするとの回答であった。

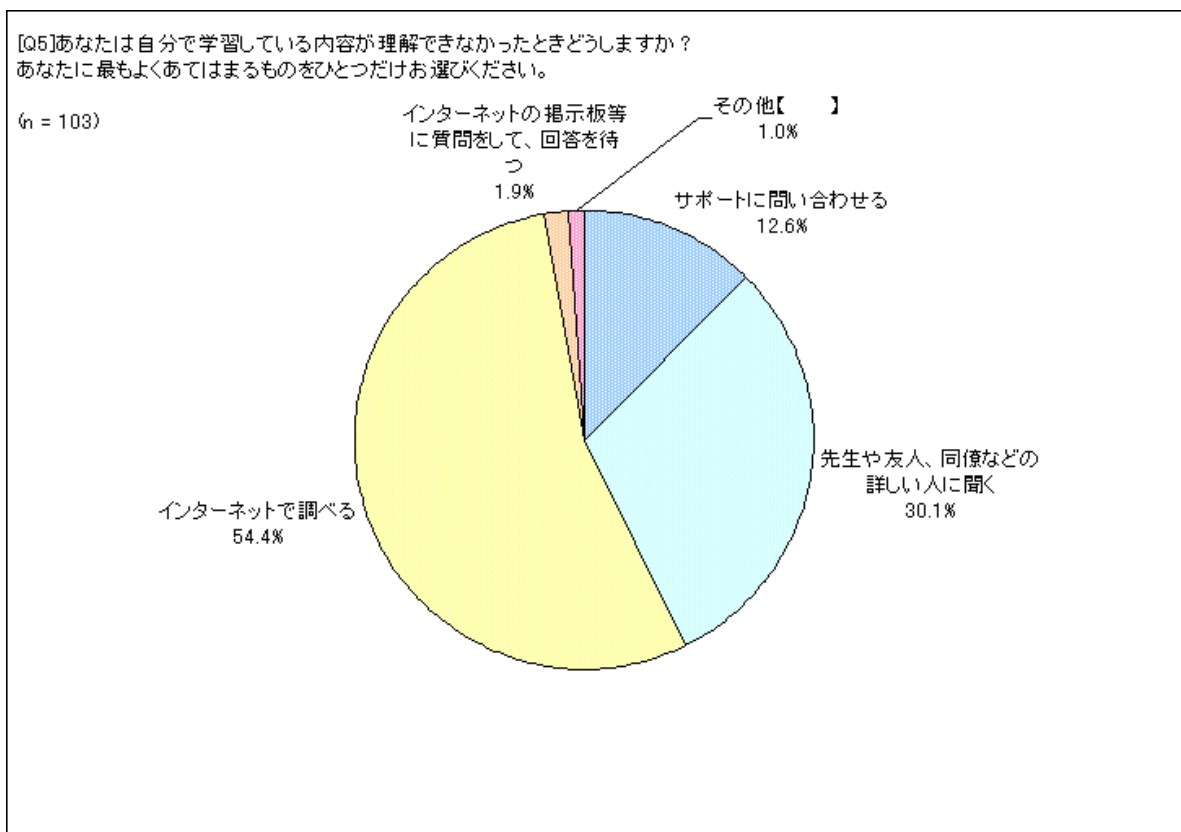
もっとも回答が多かったのは、「価格」(65.8%)であった。



● **学習している内容が理解できなかったときどうしますか？**

ー「インターネットで調べる」54.4%

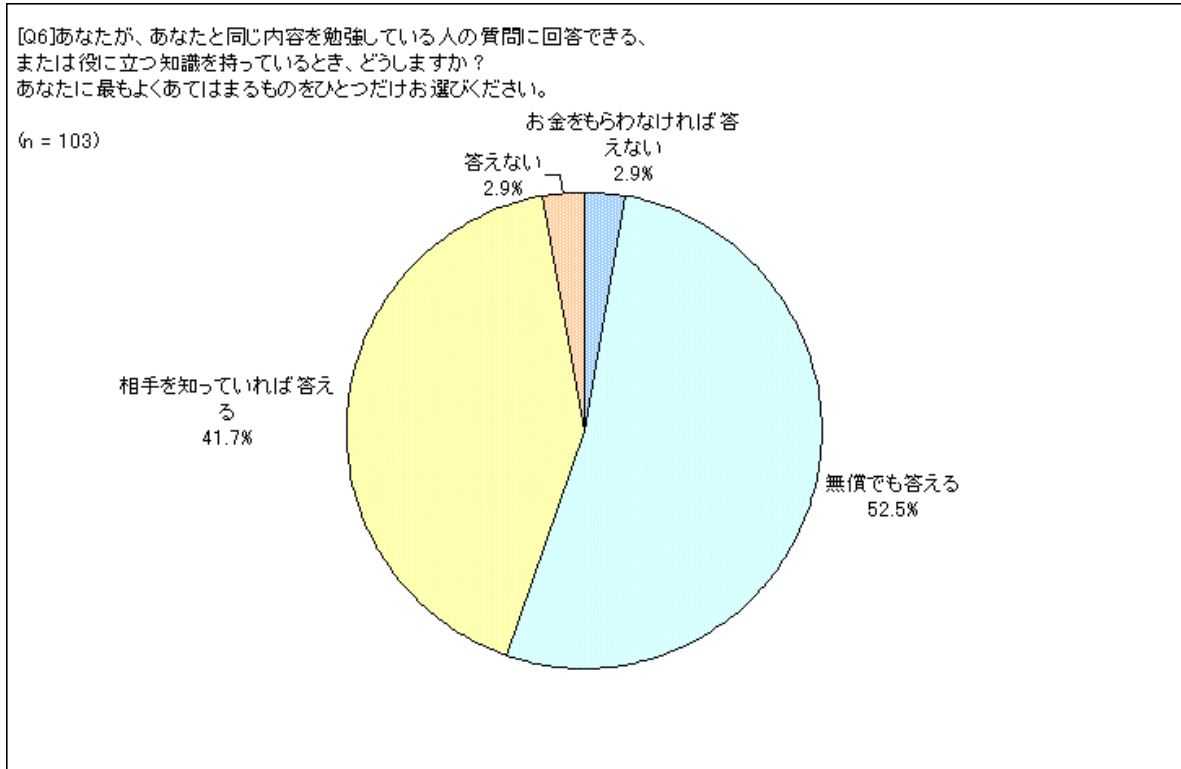
インターネットでの学習に限らず、学習している内容が理解できなかったときの対応について質問したところ、「インターネットで調べる」が 54.4%と最も多い回答であった。ついで「先生や友人、同僚などの詳しい人に聞く」が 30.1%との回答であった。



● 同じ内容を勉強している人の質問に、回答できるまたは役に立つ知識を持っているとき、どうしますか？

—「無償でも答える」52.4%

同じ内容を勉強している人の質問に対する対応について質問したところ、全体の9割以上が「答える」との回答であった。「無償でも答える」(52.4%)、「相手を知っていれば答える」(41.7%)と回答が多く、「お金をもらわなければ答えない」、「答えない」は全体の約3%であった。

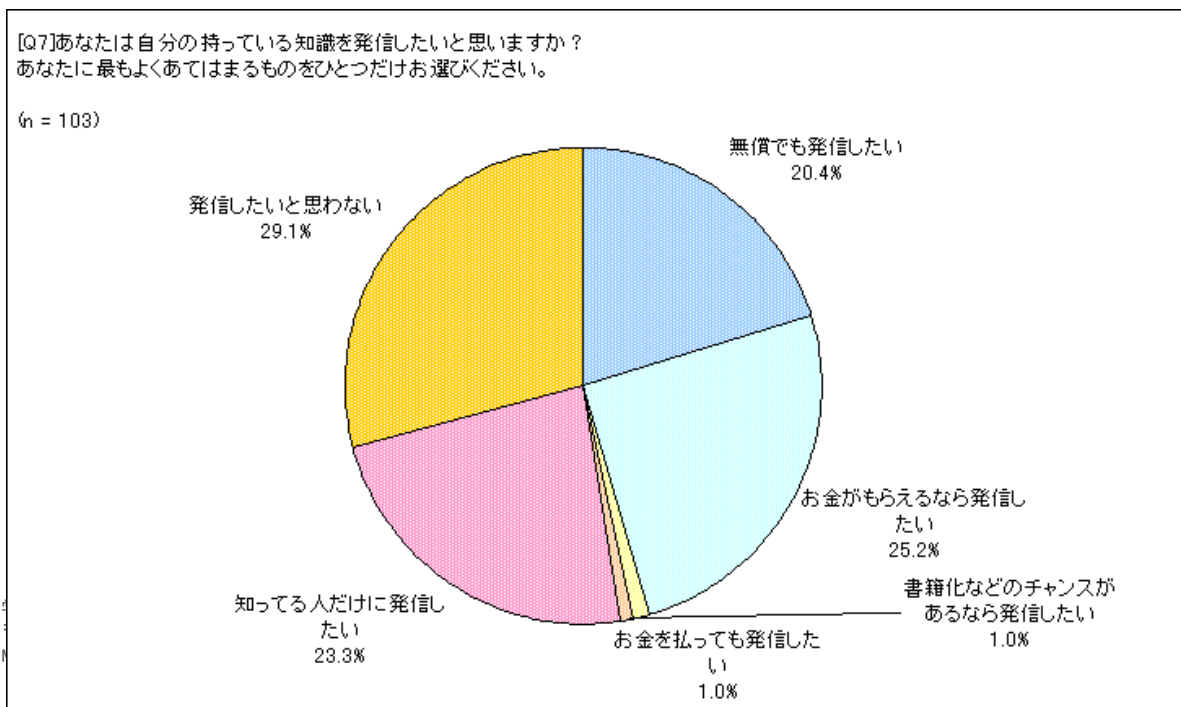


● あなたは自分の持っている知識を発信したいと思いますか？

—「発信したい」71.1%

持っている知識を発信したいかについて質問したところ、全体の約7割が「発信したい」との回答であった。

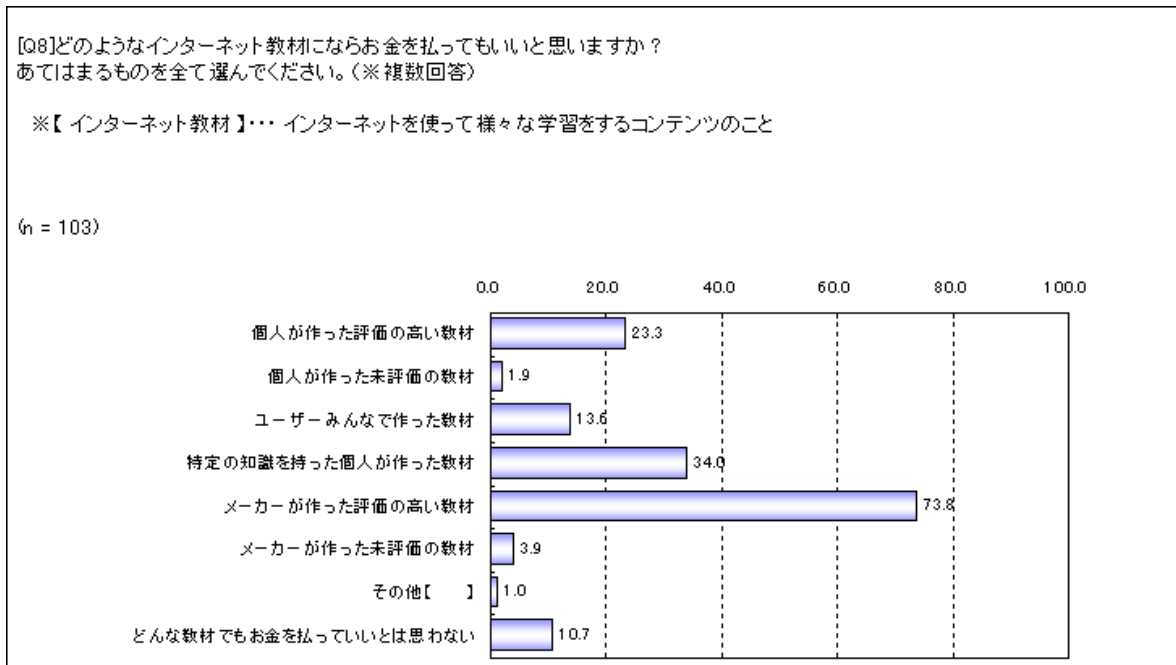
内訳は「無償でも発信したい」(20.4%)、「お金がもらえるなら発信したい」(25.2%)、「知ってる人だけに発信したい」(23.3%)との回答であった。



● **どのようなインターネット教材にならお金を払ってもいいと思いますか？**

ー「**メーカーが作った評価の高い教材**」73.8%

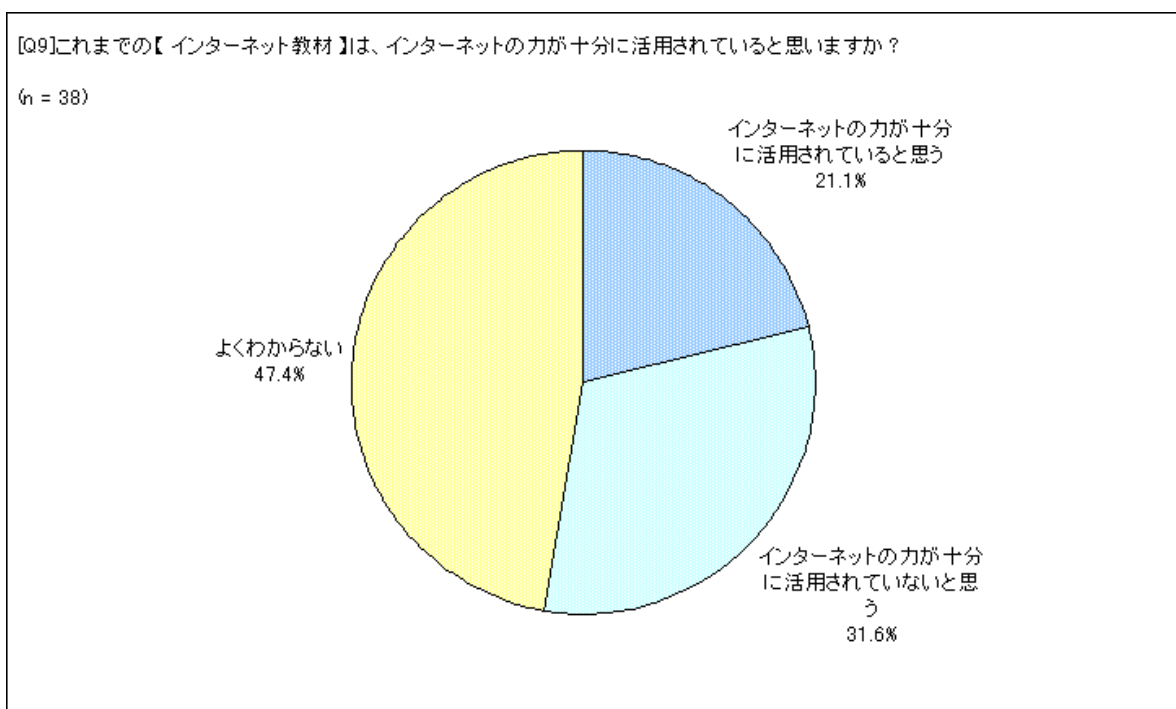
どのような教材にお金を払う価値を感じるかについて質問したところ「メーカーが作った評価の高い教材」が 73.8%と最も多い回答であった。ついで「特定の知識を持った個人が作った教材」(34.0%)、「個人が作った評価の高い教材」(23.3%)との回答であった。



● **これまでの【インターネット教材】は、インターネットの力が十分に活用されていると思いますか？**

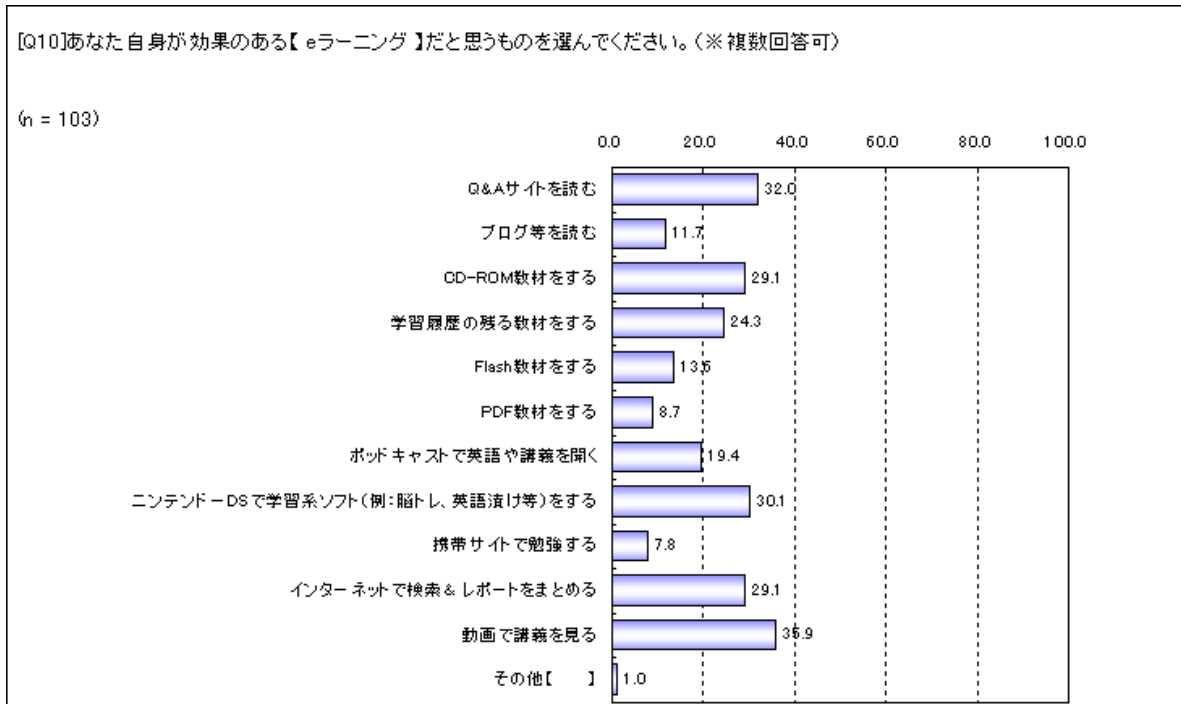
ー「**インターネットの力が十分に活用されていないと思う**」31.6%

インターネット教材のインターネット技術活用について質問したところ、「インターネットの力が十分に活用されていないと思う」が 31.6%との回答であった。



● あなた自身が効果のある【eラーニング】だと思うものを選んでください。

—動画で講義を見る 35.9%、Q&A サイトを読む 32.0%、ニンテンドーDS で学習系ソフトをする 30.1%  
 どんなコンテンツが効果のある【eラーニング】であると感じているかについて質問したところ、複数のコンテンツに票が分かれた「動画で講義を見る」(35.9%)、「Q&A サイトを読む」(32.0%)、「ニンテンドーDS で学習系ソフトをする」(30.1%)との回答であった。



「学びing リサーチ」の詳しい調査結果は、<http://www.manabing.jp/research/> から、ご覧いただけます。

<本件に関するお問い合わせ先>

学びing 株式会社／広報担当:五十嵐 TEL:048-813-8207 e-mail:[manabi@manabing.jp](mailto:manabi@manabing.jp)

【学びing 株式会社について】

インターネットと、人と人の助け合いや教えあいの「繋がり」、「知識の循環」などネットを使った新たな「学び」の可能性を求めて、2006年10月に設立。

設立者の齊藤常治(代表取締役社長)は、1991年から14年間、大手予備校の教育ソフト開発会社に勤務。(CAI,CBT,WBT,eラーニング事業の営業、マーケティングを担当。)

2004年、取締役副社長兼ヘッドマスターとして、eラーニング事業の戦略/戦術の総責任者を兼務しながら、「日本初のナレッジワーカー対象のマクロメディア専門スクール」を立ち上げる。

2005年4月、同社を退職後、2006年8月まで、大手ネット広告子会社で事業開発本部 本部長として、主にマーケティングを担当。

「インターネットを使って人が成長していく環境の提供をしたい」という強い思いから、同社を設立。

■社名: 学びing 株式会社

■創業: 2006年10月2日

■代表取締役社長: 齊藤 常治(さいとう つねはる)

■TEL/FAX: 048-813-8207/048-813-8113

■所在地: さいたま市浦和区元町 2-9-16 MIO 北浦和 403

■URL: <http://www.manabing.jp>